

イプソス 2022 モビリティ ナビゲーター ご案内

future of mobility

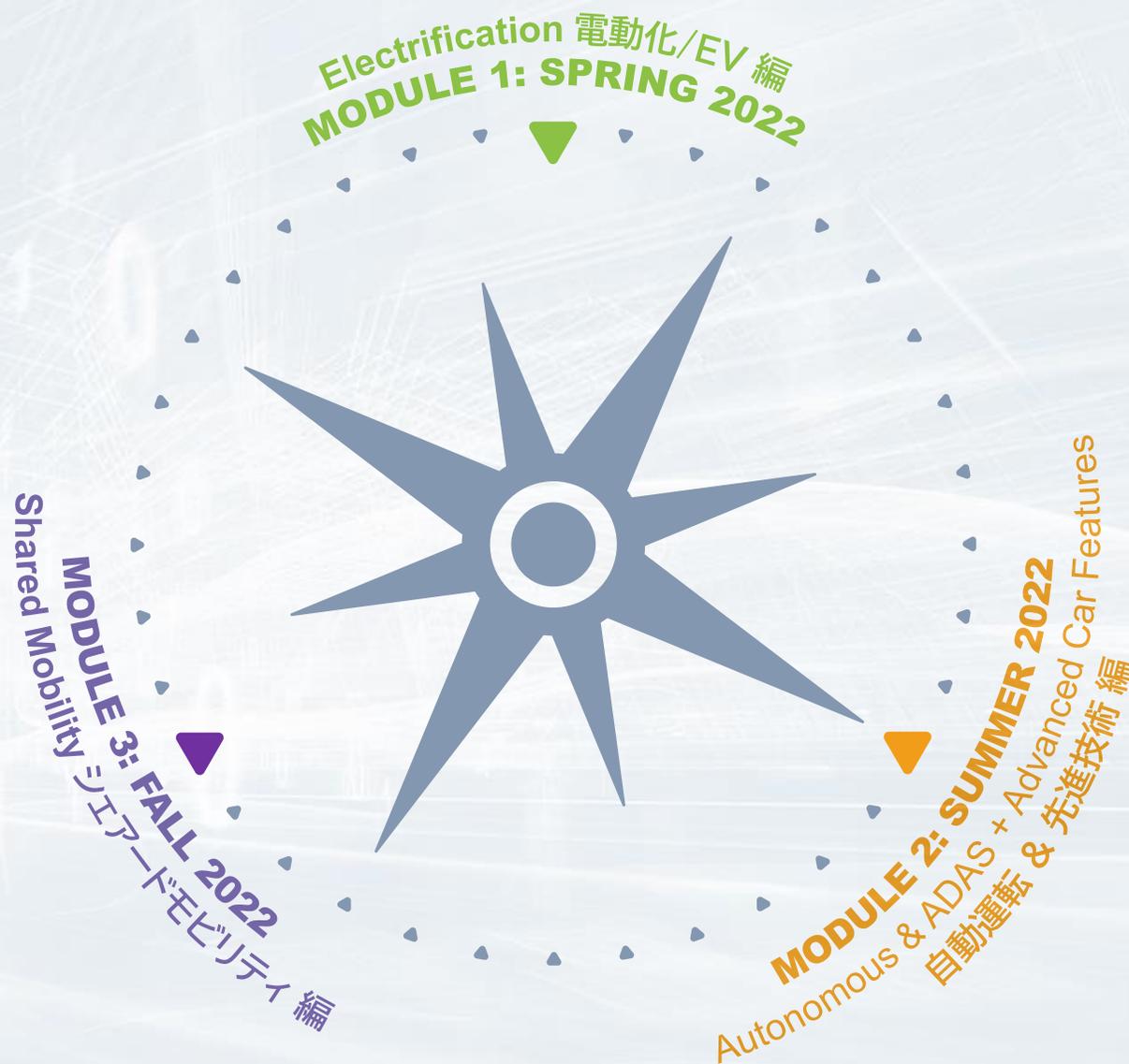
Ipsos

# 2022 Mobility Navigator

# IPSOS MOBILITY NAVIGATOR

A GLOBAL SYNDICATED STUDY  
FOCUSED ON  
**KEY TRENDS IN  
MOBILITY**

イプソス モビリティ ナビゲーターは  
モビリティのキートrendにフォーカスした  
グローバルシンジケート調査(自主調査)です



# UPGRADES for the 2022 PROGRAM



1

調査モジュールの実施順を変更  
2022年度は電動化/EV編からスタートします

2

電動化/EV編の調査票をアップデート  
HEV、PHEV、BEVの購入・所有に対する懸念に  
フォーカスした設問が更に追加されます

3

シェアードモビリティ編をリデザイン  
シェアードモビリティに関する主要設問は維持し、  
新しいトピックスを追加します

4

3モジュールすべてに電動化に関する設問が追加  
されます

5

2020年～2021年調査にあった新型コロナ感染症  
に関する設問セクションは廃止されます

6

専用モジュール設定のオプションをご用意  
ニーズに応じて調査のカスタマイズが可能です

# OVERVIEW and DELIVERABLES

## METHODOLOGY.

各モジュール、15～20分のオンライン調査を対象国の言語で実施。  
回答者はイプソスが運営する一般消費者パネル<i-Say>や提携パネルからリクルート。  
調査対象はおもに新車購入者。モジュール3は自動車非所有者もサンプリング。

## COUNTRIES.

5カ国: 日本、アメリカ、中国、ドイツ、ブラジル

## COMPLETES.

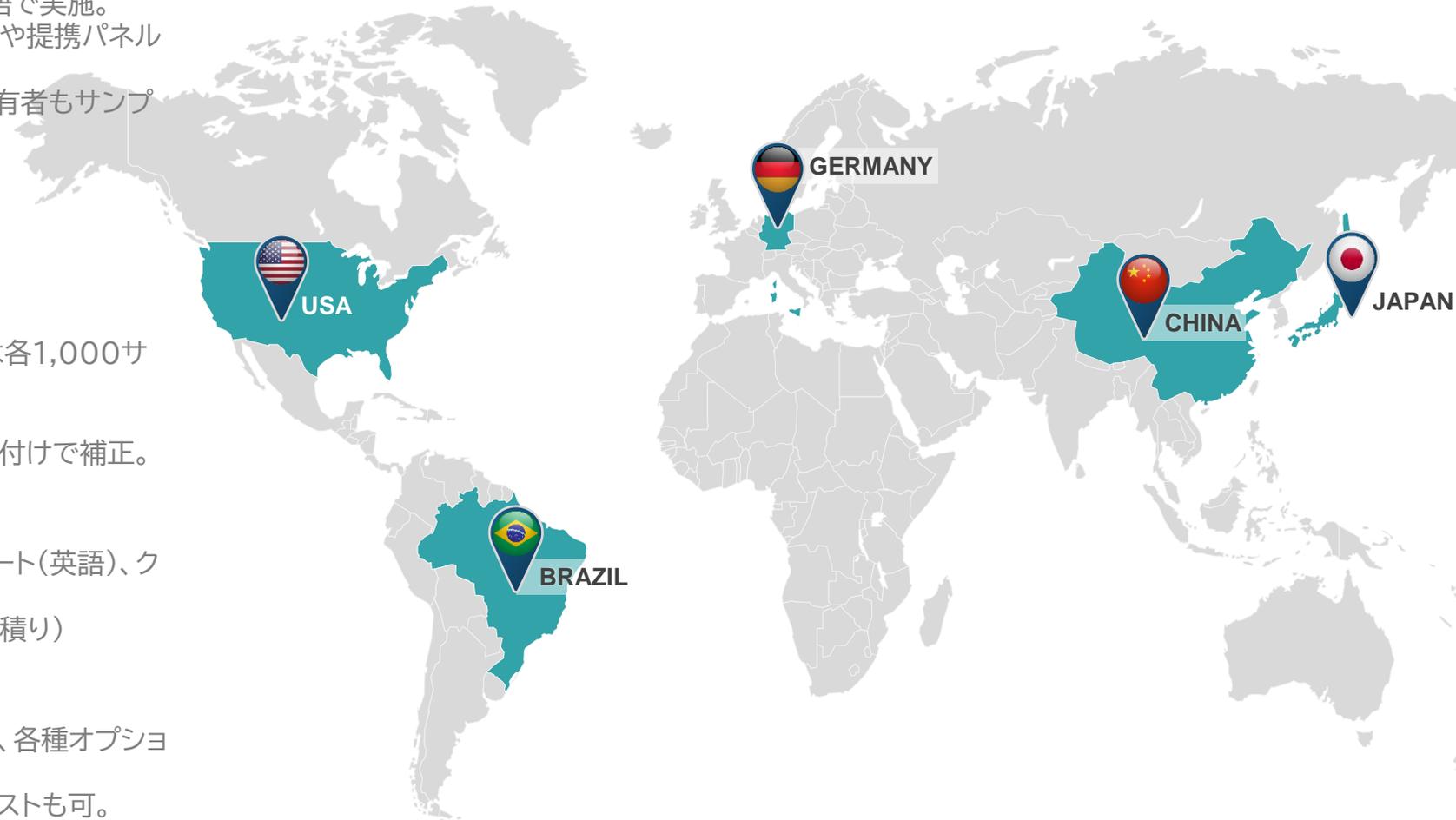
各モジュール、アメリカは2,000サンプル回収、他4カ国は各1,000サンプル回収(1モジュール6,000サンプル)。  
2022年合計 18,000サンプル。  
各国の人口動態を反映するよう年齢・性別の各セルに重み付けで補正。

## DELIVERABLES.

- モジュールごとに、イプソス作成のグローバルPPTレポート(英語)、クロス集計表、SPSSデータファイルをご提供。
- カスタムレポート作成、報告会実施も承ります(別途お見積り)

## INVESTMENT.

3モジュールセット価格ほか、過去調査セット購入割引など、各種オプションあり。ご要望をお聞きしてご提案・お見積りします。  
事前のご契約で、調査票へのリクエスト、実施国追加リクエストも可。



# MODULE

# 1

## ELECTRIC VEHICLES (NEEDS & INTENTIONS) – 電動化/EV編



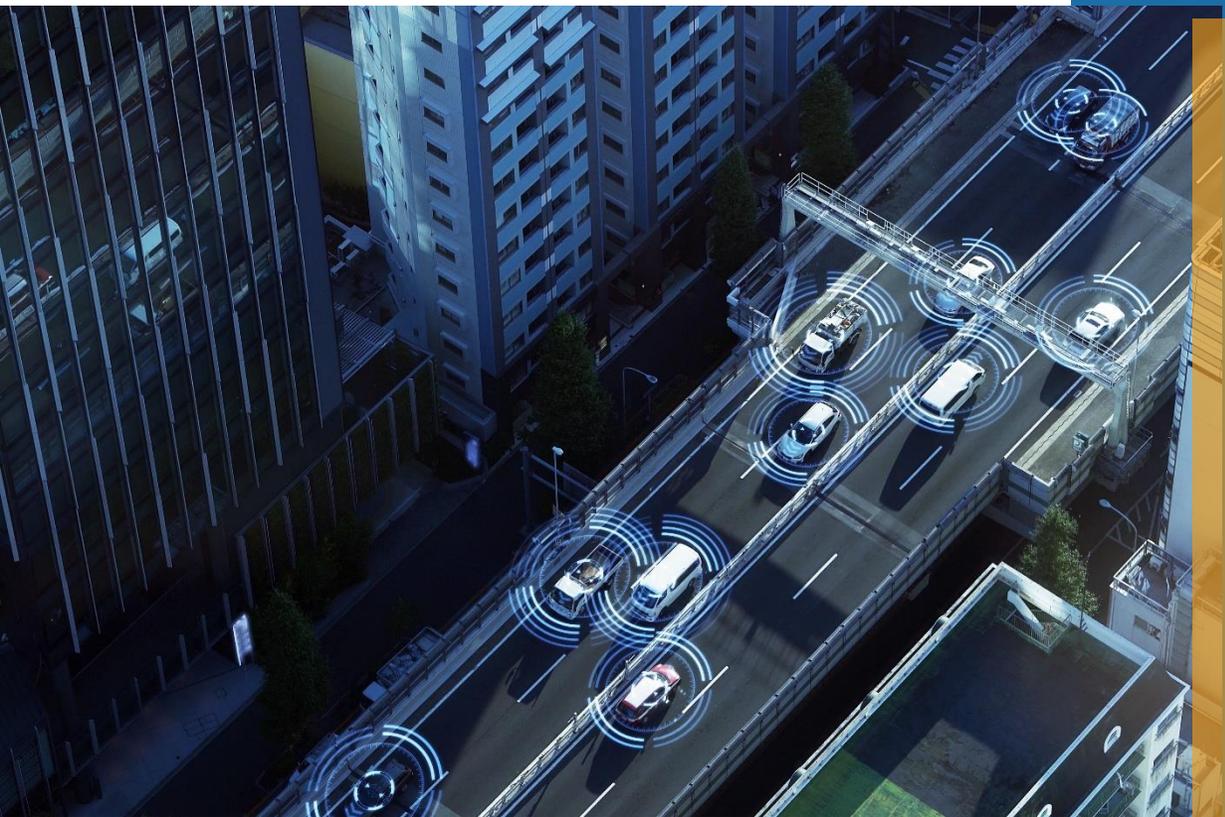
ドライバーにとって、EV購入を検討するうえで外せないことは？ このモジュールではEVに対する消費者の考え方をさまざまな角度から掘り下げます。

### TOPICS: \*予定

- 従来のガソリンエンジンと電動モーターでの意識の違い
- バッテリーEV、ハイブリッド、プラグインハイブリッドの受容性、興味、購入意向
- EVの利用や所有における障壁(航続距離、充電インフラ、価格など)
- EV購入での消費者ニーズと比較検討状況(価格の安さ、航続距離の長さ、デザインの良さ、ボディの大きさなど)
- 業界をリードしていると思うEVメーカー
- 新車購入におけるモチベーション
- サイコグラフィック(環境、地球温暖化、代替エネルギーへの関心)
- デモグラフィック、自動車保有状況

# MODULE **2**

## AUTONOMOUS AND ADVANCED FEATURES – 自動運転&先進技術編



人々はクルマに運転をまかせる心構えができていますでしょうか？ このモジュールは、自動運転に対する消費者の意識にフォーカスします。また、各種先進技術に対する認知、興味、利用実態、支払意思(Willingness To Pay)を調査します。

### TOPICS: \*予定

- 購入意向の把握
- 自動運転モード搭載車の認知、イメージ、現在の利用状況、今後の利用意向、購入検討状況
- 完全自動運転についての意識と経験
- 自動運転モードでクルマを走行させる場合の、ドライバーの行動についての理解
- コネクテッド含む各種先進技術に対する興味(安全性と利便性の関係にフォーカス)
- 最も信頼できる自動運転車メーカー
- 新車購入におけるモチベーション
- デモグラフィック、自動車保有状況

# MODULE

# 3

## SHARED MOBILITY (CAR SHARING & RIDE HAILING) – シェアードモビリティ編

現在各国で利用可能なカーシェアサービス、配車サービス、タクシーサービスは、人々からどのように思われているでしょうか？ このモジュールでは、そうした各種サービスに対する消費者の意識や、シェアードモビリティを選択する際のモチベーションと利用経験を調査します。

### TOPICS: \*予定

- 配車サービス、カーシェアリング、クルマのサブスク、その他のモビリティサービス(タクシー、バス、鉄道など)の認知、利用実態
- マイクロモビリティ(ラストワンマイルの移動)の利用実態
- 普段の移動ニーズ、目的地までの距離
- 消費者が自家用車ではなく配車サービスを選択する様々なシーンの特定
- 従来交通手段を使わずに運転を手配する(配車サービスを使う)モチベーション
- サブスクリプションサービス、モビリティ提供サービス、フレキシブルリース(リースしたクルマによるライドシェア)に対する興味
- 自動運転車を活用するライドシェアサービスへの関心
- 自動車保有するモチベーション
- 自動車保有状況、デモグラフィック



future of mobility

BMW i.

HYUNDAI

JoongAng Control

III PNE POWER & ENERGY SYSTEMS

한국전력공사 (Korea Electric Power Corporation)

Ipsos

**For any questions you have regarding the Ipsos Mobility Navigator program, please contact:**

お問い合わせはこちらまで:

十森 美紀子 Mikiko Tomori

Ipsos Automotive & Mobility

[mikiko.tomori@ipsos.com](mailto:mikiko.tomori@ipsos.com)

03-6867-8001 (代表)